STYLISH **LEDZ** series

調光調色シーリングライト 取扱説明書

（保管用）

［型番］ ERG5495M,ERG5494M,ERG5498N,ERG5498U,ERG5498W,
ERG5496N,ERG5496U,ERG5496W,ERG5499N,ERG5499U,ERG5499W
ERG5497N,ERG5497U,ERG5497W

■取扱説明書は、ご使用になるお客様が大切に保管してください。

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、区分して説明しています。

⚠警告	「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容を図記号で説明しています。（下記は、図記号の一例です。）

🚫	してはいけない「禁止」の内容です。
●	必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠ 警 告

分解禁止	器具を改造したり、部品交換を行わない。 器具の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものなど差し込まない。 ● 火災、感電、落下によるけがの原因になります。
禁止	器具を布や紙など燃えやすいもので覆ったり被せたりなどしない。 ● 火災の原因になります。
必ず守る	交流100ボルトで使用する。 ● 過電圧を加えると故障し、火災、感電の恐れがあります。
必ず守る	万一、煙が出たり、変な臭いがするなど、異常を感じた場合、速やかに電源を切る。 ● 異常状態がおさまったことを確認し、販売店または最寄り営業所にご相談ください。
水濡れ禁止	浴室や屋外など、水や湿気の多い場所で使用しない。 お手入れの際は、器具を水洗いしない。 ● 感電、故障や火災の原因になります。
必ず守る	器具の取付けは、取扱説明書の内容にしたがい、本製品の重量に耐えるところに、確実に取付ける。 ● 誤った取付けや強度に不安があるところへの取付けは、落下、感電、火災、けがの原因になります。
必ず守る	電源線の接続は、器具の取付け方法にしたがい、確実に接続する。 アダプタは確実に取付ける。 ● 不完全な接続は、接触不良による発熱、火災の原因になります。

⚠ 注 意

禁止	付属のアダプタは、この器具専用です。付属のアダプタを他の器具に使用しない。また、他のアダプタをこの器具に使用しない。 ● 落下、感電、火災、けがの原因になります。
禁止	他の調光器と組み合わせて使用しない。 ● 本製品は調光器が付いた壁スイッチなどには対応しておりません。調光器と組み合わせて使用すると故障、火災の原因になります。
禁止	温度の高くなるものを器具の真下に置かない。 温度の高い場所で使用しない。 ● ストーブなどを器具の真下に置かないでください。器具が高温になり、火災の原因になります。
禁止	配線器具取付けの電気工事は、必ず電気工事店に依頼する。 ● 電気工事には、資格が必要です。
必ず守る	付属の梱包材は取り除いて使用する。 ● 梱包材を取り除かないで使用すると、発煙や火災の原因になります。
禁止	点灯中や消灯直後はLEDやその周辺にさわらない。 ● やけどの原因になることがあります。 ● お手入れは、電源を切り、LEDやその周辺が冷えてから行ってください。
必ず守る	照明器具には寿命があります。設置して長い年月が経過すると、外観に異常がなくても、内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。 ● 点検せずに長時間使い続けるとまれに、発煙、発火、感電、落下などに至る恐れがあります。

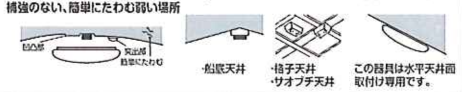
取付けできない天井

■次のような場所には取付けない　火災、感電、落下によるけがの恐れがあります。

●突出部のある場所、凹凸のある場所
補強のない、簡単にたわむ弱い場所

●平面でない場所

●傾斜した場所

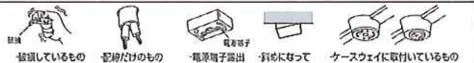


・船底天井

・格子天井
・サオブチ天井

この器具は水平天井面取付け専用です。

■次のような配線器具には取付けない　火災、感電、落下によるけがの恐れがあります。



・破損しているもの
・ガタつくもの

・配線だけのもの

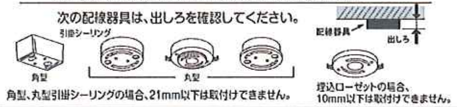
・電源端子露出

・斜めになっているもの

・ケースウェイに取付いているもの

●配線器具の交換をしてください。（交換には資格が必要です。）

次の配線器具は、出しろを確認してください。

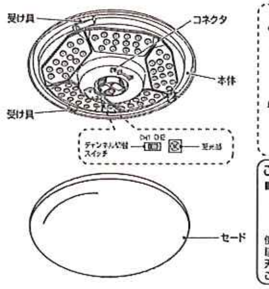


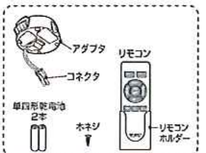
角型、丸型引掛シーリングの場合、21mm以下は取付けできません。

埋込ローゼットの場合、10mm以下は取付けできません。

各部の名称

下図は一部省略簡略化した、共通部品図です。

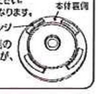




ご注意

■ 器具本体裏側についている「スポンジ」は取り外さずにご使用ください。
本体の固定ができなくなります。

使用とともに、本体裏側の緩衝材（スポンジ）の色が、天井面に色移りすることがあります。

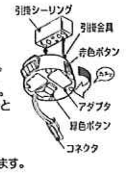


器具の取付け　安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。

1.アダプタ取付け

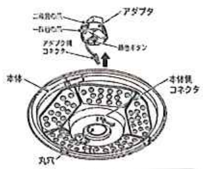
①天井に取付いている引掛シーリングの固定強度やガタつき、破損がないか確認後、アダプタを取付けてください。
②アダプタの引掛金具を引掛シーリングの嵌合穴に挿入し、アダプタ本体を右方向にカチッと音がするまで回してください。

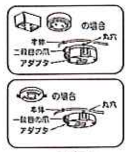
●引掛けシーリングにガタつきがあれば、ガタつきを直してください。
●必ずアダプタ本体を持って回してください。緑色ボタンを操作すると破損したり故障の原因になります。
●取付け後、赤色ボタンを押さないで左に回して、外れないことを確認してください。
●取付けが不完全な場合、火災、感電、落下によるけがの恐れがあります。



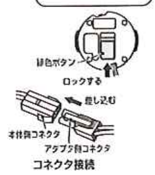
2. 本体取付け

① アダプタの緑色ボタンをスライドさせ「ロック解除」にしてください。
② アダプタ側コネクタを本体の丸穴に通し、本体をアダプタの爪に引っ掛けるため、カチッと音がするまで、両手で上に押し上げます。アダプタの両側の爪で本体が取付けられます。
③ 本体取付け後、アダプタの緑色ボタンをスライドさせて、「ロック」にしてください。
④ アダプタ側コネクタと本体側コネクタを接続してください。





● 引掛シーリングの種類により本体に掛かるアダプタの爪の位置が変わりますので、右図を参照し、適切な位置の両側の爪に本体が掛かっていることを確認してください。
● 取付け後にアダプタの緑色ボタンがロックされていることを確認してください。
● 取付け後、本体を軽くゆすってみて、確実に取付いていることを確認してください。本体がグラグラしたり、本体が簡単に回転したりする場合は、正しく取付けられていません。
● コネクタや電線を無理に引っ張ったりねじったりしないでください。
● 取付けが不完全な場合、火災、感電、落下によるけがの恐れがあります。



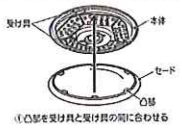
コネクタ接続

器具の取付け　安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。

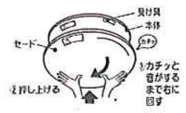
3. カバー取付け

① カバー内側の凸部を本体の受け具と受け具の間に合わせます。
② カバーを押し上げます。
③ カチッと音がするまで右に回してください。

● カバーを最後まで回して、確実に取付けてください。カチッと音がしたところが、固定位置です。
● カバーを回したときに、本体も一緒に回るような場合はうまく取付いていないことがあります。本体を押えながらカバーを回し、取付けてください。
● 取付けた後、水平に取付けられていること、また、カバーを軽くゆすって確実に取付いていることを確認してください。取付けが不完全な場合、落下してけがの恐れがあります。



①凸部を受け具と受け具の間に合わせる



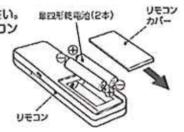
リモコン操作とチャンネル設定

■ リモコンに乾電池を入れてください。

● リモコンカバーを押しながら手前に引いて外してください。
● 乾電池の極性+、-を間違えないように入れてリモコンカバーを閉めてください。

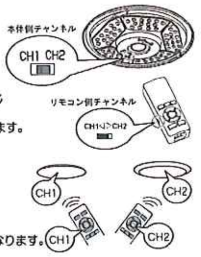
・リモコンの平均電池寿命は、約半年間です。半年を目安に電池を交換してください。電池交換の際、必ず2本とも交換してください。単四乾電池以外のものや、新旧の電池をまぜて使わないでください。
・長時間使わないときは乾電池を取外してください。
・リモコンは必ず器具に向けて操作してください。リモコン周囲にしゃへい物がある場合、器具が作動しませんので、しゃへい物を取り除いてください。

※注意　初回セットの乾電池は動作確認用のものです。新しい乾電池と交換してご使用ください。



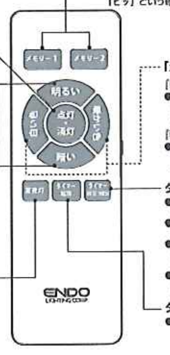
■ チャンネル設定

●本体側のチャンネルとリモコンのチャンネルを同じチャンネルに合わせてください。お買上げ時は、本体側、リモコン側とも「CH1」に設定してあります。
●2台の器具を1つのリモコンで操作する場合
　①1台目の本体側チャンネルを「CH1」、2台目の本体側チャンネルを「CH2」に設定してください。
　②操作したい器具のチャンネルに、リモコンのチャンネルを設定し操作してください。



●ボタンを押すごとに「ピッ」という音で確認音がなります。

リモコン操作とチャンネル設定



メモリーボタン
●お好みの明るさ、光色を記憶させる事ができます。
●「メモリー1」「メモリー2」を押すと、記憶させた明るさ、光色でそれぞれ点灯します。
●記憶させる場合は、お好みの明るさ、光色にしてからそれぞれのボタンを約2秒間長押しすると、「ピッ」という確認音が鳴って記憶します。

点灯・消灯ボタン
●消灯時に押すと100%の明るさ（光色は中間の昼白色になります）で点灯します。
●点灯時に押すと消灯します。

「明るさ」を調節するボタン

「明るい」ボタン
●押すごとにLEDライトが明るくなります。（10段階）

「暗い」ボタン
●押すごとにLEDライトが暗くなります。（10段階）

常夜灯ボタン
●押すごとに、「常夜灯」と「消灯」が切り替わります。

「光色」を調節するボタン

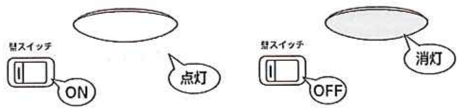
「白い色」ボタン
●押すごとにLEDライトが昼光色（すっきりさわやかな光色）になります。（11段階）

「暖かい色」ボタン
●押すごとにLEDライトが電球色（暖かみのある落ち着いた光色）になります。（11段階）

タイマーボタン（30分／60分）
●1回押すと「ピッ」と鳴って約30分後に消灯します。
●2回連続し押すと「ピッピッ」と鳴って約60分後に消灯します。
●いずれの場合も「点灯・消灯」ボタンで一度消灯するとタイマー設定は解除されます。
●常夜灯点灯時はタイマーでの消灯はできません。

タイマー解除ボタン
●タイマー設定中に押すと「ピー」と鳴って設定したタイマーを解除します。

【壁スイッチで操作する場合】　点灯と消灯が操作できます。



●壁スイッチで「点灯」した場合は、常に100%の明るさで点灯します。
（光色は中間の昼白色になります）

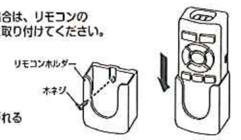
●壁スイッチで「消灯」した場合、メモリー1、メモリー2ボタンに記憶した明るさ、光色の設定は消去されます。

●照明器具が消灯状態の時に、壁スイッチを「OFF」にしていても、次に壁スイッチを「ON」にすれば点灯します。

リモコン操作とチャンネル設定

■ リモコンホルダーを壁等につける

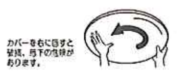
● リモコンホルダーを壁等に取り付ける場合は、リモコンの重さに十分耐えうる強度があるところに取り付けてください。
● 両面テープをリモコンホルダーの裏側に貼り付けるか木ネジで取付けてください。壁の状態により両面テープでは、取付けできないことがあります。
● 両面テープをはがすときは壁材等もはがれる場合がありますので、ご注意ください。



器具の取外し　安全のため、必ず電源を切って、本体や周辺が冷えてから行ってください。

1.カバー取外し

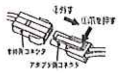
カバーを左に回して外します。
●右に回すと、破損、落下の恐れがあります。

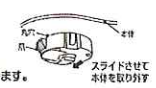


2.本体取外し

①アダプタ側のコネクタの爪を押しながら引き抜いてコネクタを外します。
②本体をしっかりと支えながら、アダプタの緑色ボタンをスライドさせて、「ロック解除」にします。さらに緑色ボタンをスライドさせて、爪を内側に入れて本体を取外します。

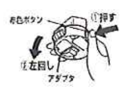
●コネクタや電線を無理に引っ張らないでください。感電、故障の原因になります。
●本体が落下しますので、しっかりと手で本体を支えながら作業をしてください。破損や落下によるけがの原因になります。





3.アダプタ取外し

アダプタの赤色ボタンを押しながら、アダプタ本体を左に回し、アダプタを取外します。
●赤色ボタンを押さずにアダプタを無理に回さないでください。また、アダプタ本体を持って回してください。破損や落下の原因になります。



お手入れ　安全のため、必ず電源を切って、本体や周辺が冷えてから行ってください。

● 明るく安全に使用していただくために、定期的（6ヵ月に1回程度）に、清掃、点検をしてください。
● 汚れがひどい場合は、石けん水に浸したやわらかい布をよく絞ってふき取ってください。
● シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因になります。
● 器具に水をかけたりして洗わないでください。火災や感電の原因になります。

使用上のご注意

●付属のリモコンは、当社リモコン照明器具専用です。他社のリモコン照明器具や、リモコン式テレビやビデオなどには使用できません。また、他社の照明器具のリモコンや、テレビやビデオなどのリモコンでは、照明器具は操作できません。
●壁スイッチで電源を切った場合および停電の場合は、リモコンで操作できません。壁スイッチONおよび停電復帰後は、全灯状態になります。
●長時間使わないときは、壁スイッチをOFFにしてください。
●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が照明器具から発生することがありますが、異常ではありません。
●照明器具の近くでラジオやリモコン式の電気機器を使用されますと、雑音が入ったり、リモコンを操作しても作動しない場合があります。その場合は、ラジオやリモコン式の電気機器を離して使用してください。
●壁スイッチやリモコンにより電源のON/OFFを短い時間に続けて繰り返し操作しないでください。故障の原因になります。
●天井、壁などの色や材質により、リモコンの操作距離が短くなる場合があります。また、周囲温度が低いと点灯直後リモコンで切り替わりにくいことがあります。その場合は、近づいたり、また、しばらくしてから操作してください。
●LED光源は、器具に組み込みされているため、交換はできません。
●LED光源には、バラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●安全上、LED光源を直視しないでください。

故障かな?と思ったら　下表にしたがって点検してください。

現象	考えられる原因	処置
点灯しない	コネクタが確実に差し込まれていない	コネクタを一度抜き、再度しっかりと差し込む
	アダプタが確実に取り付けられていない	アダプタを確実に取り付ける
	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする
リモコンで操作できない	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する
	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく入れる
	リモコンと本体の間にしゃへい物がある	しゃへい物を取り除く
	リモコンと本体のチャンネルが合っていない	リモコンと本体のチャンネルを合せる
リモコン操作時LEDライトがちらつく	調光中です。	調光（下限付近）動作時、ちらつくことがありますが、異常ではありません。調光動作が終わるとちらつきも止まります。

点検をしてもなお異常がある場合には、ただちに電源を切り、販売店あるいは最寄営業所にご相談ください。

仕様

共通仕様	定格電源	AC100V　50/60Hz 共用
	リモコン電池	単四形乾電池　2本　（テスト用乾電池／付属品）
ERG5495M	消費電力	31.7W
	器具光束	3233lm
	製品質量	約 2.2kg
	外形寸法	約 φ550 x 100 mm
ERG5494M	消費電力	38.6W
	器具光束	3971lm
	製品質量	約 2.2kg
	外形寸法	約 φ550 x 100 mm
ERG5498N ERG5498U ERG5498W	消費電力	31.7W
	器具光束	2946lm
	製品質量	約 3.0kg
	外形寸法	約 φ580 x 100 mm
ERG5496N ERG5496U ERG5496W	消費電力	38.6W
	器具光束	3619lm
	製品質量	約 3.0kg
	外形寸法	約 φ580 x 100 mm
ERG5499N ERG5499U ERG5499W	消費電力	31.7W
	器具光束	3206lm
	製品質量	約 2.4kg
	外形寸法	約 φ550 x 100 mm
ERG5497N ERG5497U ERG5497W	消費電力	38.6W
	器具光束	3931lm
	製品質量	約 2.4kg
	外形寸法	約 φ550 x 100 mm

● 壁スイッチやリモコンスイッチに複数台の照明器具を接続する場合は、各スイッチの仕様をご確認の上、ご使用ください。
（定格 AC100V 15Aの壁スイッチをご使用の場合は最大6台までの接続が可能です。）
● 消灯時でも、約1Wの待機電力を消費しています。長時間ご使用にならないときは、主電源を切ってください。
● LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。　*40,000時間は、寿命を保証するものではありません。
● 医療機器を使用される場所ではご使用いただけません。

ERG5494M-T 1版